

各位

上場会社名	和田興産株式会社
代表者	代表取締役社長 小阪 堅三
(コード番号	8931)
問合せ先責任者	取締役 梶原 忍
(TEL	078-361-5103)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年7月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年3月1日～平成23年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,500	700	400	200	20.00
今回修正予想(B)	13,500	1,600	1,200	700	70.00
増減額(B-A)	4,000	900	800	500	
増減率(%)	42.1	128.6	200.0	250.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年2月期第2四半期)	11,919	353	△44	△23	—

平成24年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年3月1日～平成24年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,200	2,000	1,300	700	70.00
今回修正予想(B)	23,200	2,400	1,700	900	90.00
増減額(B-A)	0	400	400	200	
増減率(%)	0.0	20.0	30.8	28.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年2月期)	28,231	2,048	844	428	42.90

(注)上記の予想は本資料作成の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

修正の理由

平成24年2月期第2四半期の業績につきまして、売上高は主力の分譲マンション事業において、第3四半期以降に竣工を予定しておりましたプロジェクトの一部が第2四半期末までに竣工し、引渡しが前倒しになったこと等から、当初予定しておりました引渡戸数が110戸程度、金額では約37億円増加いたします。また、その他不動産販売において、賃貸マンションを含む一棟卸マンション1物件及び木造戸建住宅の引渡戸数の増加によりまして、約2億5千万円上ぶれることにより、売上高全体では当初計画から約40億円上回る見通しであります。

利益面につきましては、主に分譲マンション事業における引渡戸数の増加に伴う利益の計上に加え、販売活動が順調に推移したことによる売上総利益率の向上、経費負担の圧縮等により、営業利益は約9億円、経常利益は約8億円増加する見通しであります。

平成24年2月期の業績につきまして、第2四半期における売上高の上ぶれ要因は、計上時期のずれによるものであることから、概ね当初予定通りの売上高となる見通しであります。

利益につきましては、第2四半期における増益要因と同様に、好調な契約状況が採算面の向上に寄与することで、営業利益、経常利益とも4億円程度増加する見通しとなっております。

以上